

デイケア通信

# 花 束

## 大輪菊の三本仕立て

今年は総合リハビリセンターの玄関で菊の苗を育てています。この苗は途中、青虫に穴をあけられてしまったこともありましたが、手入れを行い元気に成長しています。

この苗は、以前、菊を仕立てて展覧会に出展されていた利用者様が植え付けや手入れを行ってくださっています。この利用者様は朝デイケアのバスから降りると、菊の様子を見て「よく育っているねえ」と素敵な笑顔を見せてくださいます。そして、次に行うべき作業を教えてください、職員が疑問点を相談すると「どれ、どれ」と自ら菊を見に行き手入れをして下さったりします。

その他の利用者様も、栽培に必要な道具を提供して下さる方もあり、関心が高い方も多くいらっしゃいます。また、ケアマネジャーの方などが訪問された際にも会話のきっかけになるなど菊の鉢を通して活動や交流が生まれています。

現在は3本の枝が太陽に向かってぐんぐんと伸び、様子を見ながら鉢の向きを変えています。秋には立派な花を咲かせてくれるよう、利用者様に教わりながら手入れを続けていきたいと思えます。

館林記念病院にお越しの際は、総合リハビリセンターの菊の成長にもご注目下さい！

## 植え付け作業中



菊栽培が得意で「教えてもらいたい」と頼まれることもあったというエピソードをお持ちの利用者様。やはり菊の苗を目の前にすると、自然と体が動きます。

## 6月3日 植え付け直後



水やりを行いながら、摘心の時期を待ちます。摘心とは側枝を増やすために、芽先を摘み取る作業です。売れ残って、少し安く売られていた苗。元気に育ってくれるか、少し心配です。



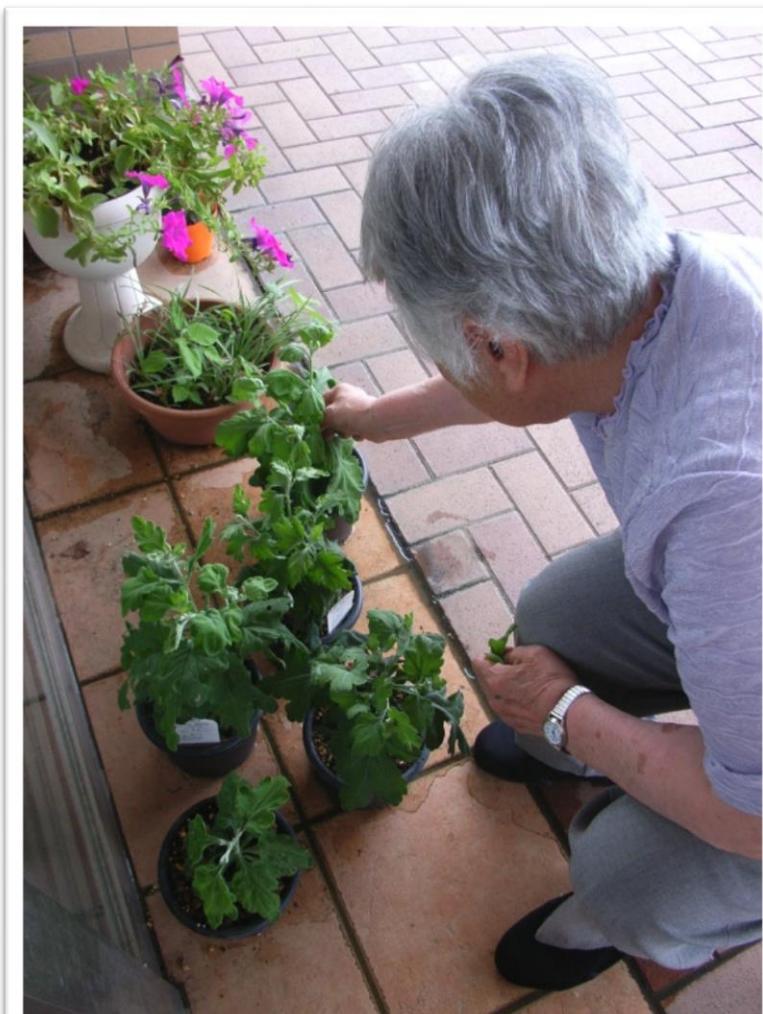
7月4日：植え付け後1ヵ月経過！



順調です！葉がとても大きく育っています。そろそろ摘心の時期…ですが、少し育ち過ぎてしまったようです。

…失敗は成功のもと！来年はもう少し早めに摘心をしたいと思います。

7月20日：めかき（摘蕾）作業



3本仕立てにしていくため、ここで伸ばしていく枝を3本選び、その他の芽は摘み取っていきます。どの枝を残すのかは、出来栄を左右する重要な作業。枝の出ている順番をよく見ながら、しかし迷いなく行われていました。



7月31日

約10日間で、草丈は約2倍に伸びたものもあります。驚くスピードで成長しています！  
成長をお楽しみに！！